

会計別の予算

市の予算は「一般会計」、「特別会計」、「企業会計」の3つからなります。一般会計は、福祉や教育、建設といった一般的な事業に使われる予算で、市の事業の大部分を占めています。特別会計は一般会計から切り離して、特定の事業ごとに分けて経理する予算です。平成31年度は国民健康保険や介護保険、各財産区を含めた8つの特別会計があります。企業会計は、地方公営企業法の適用を受けるもので、市では水道事業会計や下水道事業会計がこれにあたります。

[単位：千円]

区分	31年度	30年度	増減額	増減率(%)
一般会計	19,995,865	20,935,240	-939,375	-4.5
国民健康保険	6,154,794	6,263,563	-108,769	-1.7
介護保険	5,534,731	5,339,989	194,742	3.6
後期高齢者医療	997,782	948,605	49,177	5.2
池尻財産区	5,173	18,237	-13,064	-71.6
半田財産区	23	38	-15	-39.5
東野財産区	2,471	2,648	-177	-6.7
今熊財産区	7	21	-14	-66.7
茱萸木財産区	7,145	0	7,145	皆増
水道事業会計	1,749,974	1,734,454	15,520	0.9
下水道事業会計	2,786,346	2,830,412	-44,066	-1.6
合計	37,234,311	38,073,207	-838,896	-2.2

用語

- 市税** 市に納められる税金で、市では市民税と固定資産税が全体のおよそ9割を占めます
- 繰入金** ほかの特別会計からの繰入金や、基金(市の貯金のようなもの)から繰り入れて行政経費に充てるものです
- 地方交付税** 国の税金の一部が毎年市町村へ配分されるもので、全国どのまちでも必要最小限の行政サービスを受けることができるよう交付されるものです
- 国庫・府支出金** 特定の事業を行う際に、その経費の財源として国・府から支出されるもので、たとえば学校や道路をつくるときの負担金や補助金があります

解説

- 市債** 主に建設事業の資金として国や銀行などから借り入れるもので、家庭でいう「ローン」にあたります
- 総務費** 職員の人事管理や企画、広報広聴、選挙などの事業に充てられる経費です
- 民生費** 福祉や医療費の助成、子育て、生活保護といった事業に充てられる経費です
- 土木費** 都市計画や公園、道路、交通対策などの事業に充てられる経費です
- 教育費** 小・中学校、幼稚園、社会教育活動、スポーツ振興などの事業に充てられる経費です
- 公債費** 債務(市債)を返済するための経費です

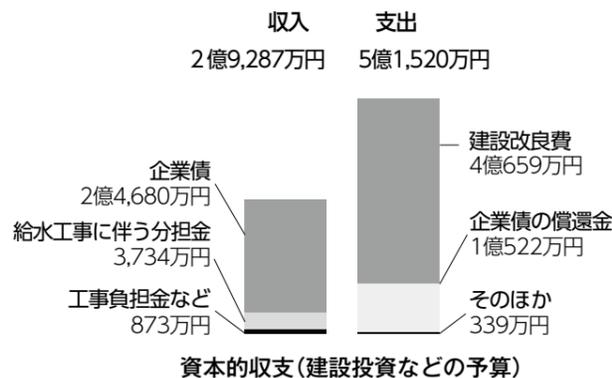
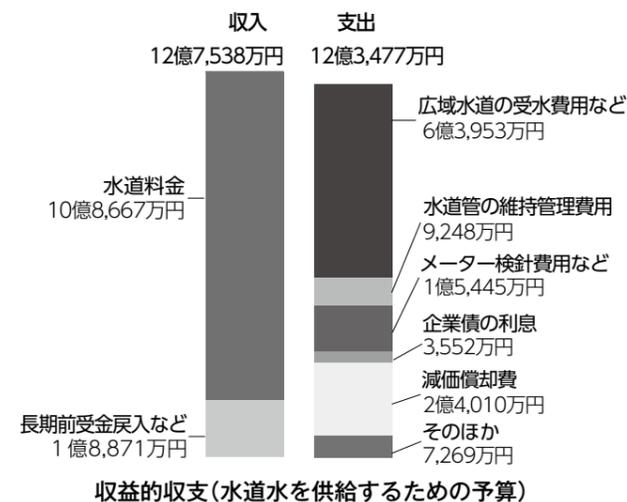
上下水道事業会計予算

問い合わせ 経営企画グループ

水道事業および下水道事業は地方公営企業として位置付けられ、その企業活動を正確に把握するため、営業にかかわる活動を損益取引(収益的収支)、営業活動外での資本の増減を資本取引(資本的収支)として複式簿記を採用しています。

水道事業

平成31年度末に上水道を使用している給水戸数を2万6,780戸、年間総給水量を637万8,000㎥と予定しています。予算の概要は下図のとおりです。



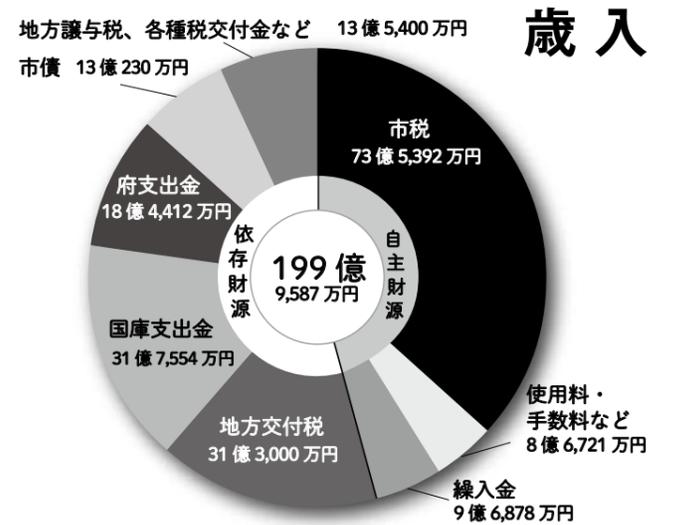
平成31年度 予算

THE BUDGET THE BUDGET THE BUDGET
問い合わせ 財政グループ

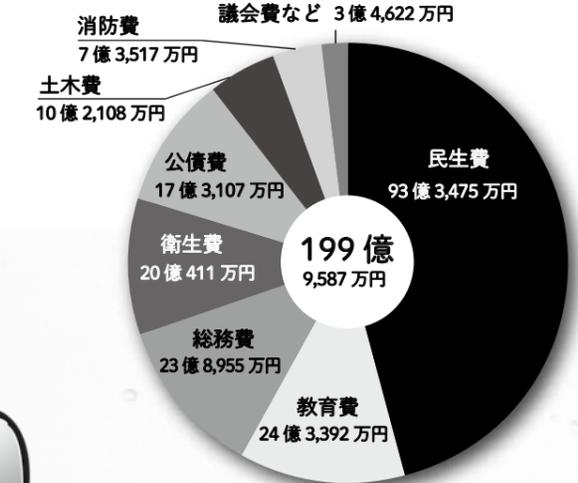
平成31年度の当初予算案を3月定例会に提案しました。今年度は4月に市長選挙を控えていますので、義務的経費を中心とした骨格型予算となります。新たな政策的経費については、6月以降に補正予算として予算編成を行います。

歳入の説明

歳入は、市税で個人市民税や法人市民税、固定資産税の増収などにより、前年度より約1億1,000万円の増を見込んでいるほか、地方交付税で3億4,000万円の増を見込んでいます。



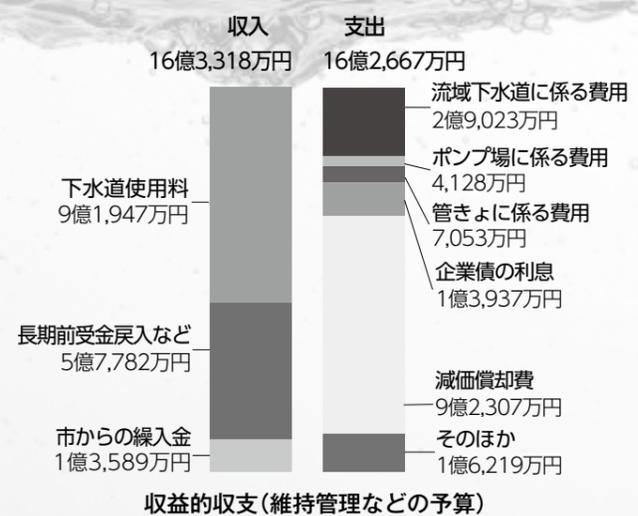
歳出



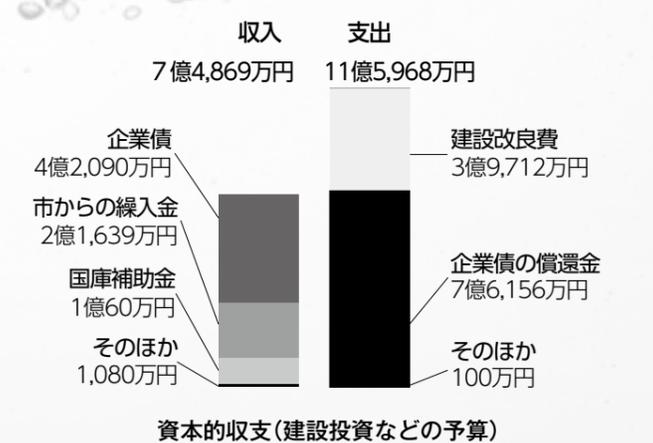
歳出の説明

歳出は、福祉や少子化対策といった社会保障にかかわる経費が年々増加しています。今年度は財政調整基金という市の貯金を約9億6,636万円繰り入れることで歳入歳出の均衡を保っており、市は依然厳しい財政状況にあると言えます。

下水道事業



平成31年度末に下水道の整備が完了している面積を878ha、年間有収水量を614万㎥と予定しています。予算の概要は下図のとおりです。



狂犬病予防注射と飼い犬登録

狂犬病予防法に基づく予防注射と飼い犬登録を実施します。狂犬病は人をはじめ、すべての哺乳類に感染します。現在、治療法がなく、一度発病してしまうと必ず死亡してしまう恐ろしい病気です。

市では、8日(月)から12日(金)まで市内全20か所で集合注射を実施しています。

飼い犬登録をしている飼い主は、3月下旬に送付した「狂犬病予防集合注射のお知らせ」を持参し、予防注射を受けさせてください。集合注射を利用できない場合でも、動物病院で予防注射を受けることができます。なお、市外の動物病院など、市が事務委託をしていない動物病院で注射を受けた場合は、獣医師が発行する注射済証を持って、市役所生活環境グループで狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。

まだ飼い犬登録をしていない飼い主は「飼い主の住所・名前・電話番号、犬の種類・毛色・名前・生年月日・性別・特徴」を書いたメモなどを会場に持参し、登録手続きを行い、予防注射を受けさせてください。

料金は1頭につき3,250円(狂犬病予防注射料金2,700円、狂犬病予防注射済票交付手数料550円)です。なるべく、おつりのないように用意してください。また、新たに登録をする場合は、1頭につき3,000円が

別途必要です。

予防注射会場は大変混雑します。事故などを防ぐために犬に首輪とリードをつけて、犬を制止できる人が連れてきてください。

大阪狭山市 オリジナル犬鑑札「さやりん」



飼い犬に鑑札と注射済票を着けることは、法律で定められた飼い主の義務です。狂犬病が発生した場合や、飼い犬が保護されたときに迅速かつ的確に対応することができます。既に犬の登録をしている人で、さやりんの鑑札を希望する場合は、市役所生活環境グループで旧デザインの鑑札とさやりんの鑑札を無料で交換できます。紛失した場合は、再交付手数料1,600円が別途必要です。新たに登録をする場合は、1頭につき3,000円が別途必要です。

飼い犬の死亡や、飼い主の住所変更などは、市役所生活環境グループに届け出てください。犬は放し飼いにせず、生涯大切に育てましょう。また、散歩のときは必ずふんを持ち帰るなど、他人の迷惑にならないようにしてください。

		会場	時間
狂犬病予防集合注射実施日程	8日(月)	東野第2公園(東野中三丁目、サニータウン内)	午前9時30分～10時30分
		東野第1公園(東野中二丁目、蓮光寺東)	午前10時45分～11時45分
		東池尻児童遊園(東池尻二丁目)	午後1時15分～2時15分
		池尻第12公園(池尻北二丁目、市立北小学校横)	午後2時30分～3時30分
	9日(火)	自由丘会館(池尻自由丘一丁目)	午前9時30分～10時30分
		池尻体育館駐車場(池尻中三丁目)	午前10時45分～11時45分
		池之原会館(池之原四丁目)	午後1時15分～2時15分
		総合体育館駐車場(山本南)	午後2時30分～3時30分
	10日(水)	すりばち池公園(金剛二丁目)	午前9時30分～10時30分
		さやか公園(狭山二丁目、狭山遊園跡地)	午前10時45分～11時45分
		今熊公民館(今熊三丁目、地区会館)	午後1時15分～2時15分
		大野第1公園(大野西、大野公民館の下)	午後2時30分～3時30分
11日(木)	社会教育センター駐車場(茱萸木二丁目)	午前9時30分～10時30分	
	狭山神社駐車場(半田一丁目)	午前10時45分～11時45分	
	東茱萸木第2公園(東茱萸木一丁目、清水池横)	午後1時15分～2時15分	
	南青少年運動広場(茱萸木六丁目)	午後2時30分～3時30分	
12日(金)	西山台第2公園(西山台一丁目、狭山ニュータウン自治会館横)	午前9時30分～10時30分	
	西山台第4公園(西山台三丁目)	午前10時45分～11時45分	
	大野台第8公園(大野台六丁目、大野台アクティホール横)	午後1時15分～2時15分	
	東大池公園(大野台四丁目、近畿大学病院前)	午後2時30分～3時30分	

※荒天時は予備日(15日(月)・16日(火))に実施します。駐車場はありません。車での来場はご遠慮ください

平成31年度 主要事業

学校施設大規模改造事業

3億6,105万1,000円

学校施設の老朽化対策として、鉄筋コンクリート構造物の適切な補修によるライフサイクルコストの削減をめざし、年次計画に基づく第七小学校の大規模改造工事を行います。

民間建築物の耐震対策事業

900万円

地震などの自然災害や老朽化に伴うブロック塀などの倒壊による被害の軽減を図るため、ブロック塀などの撤去に要する費用(上限30万円)を補助し、災害に強いまちをめざします。

消防広域化事業

686万7,000円

複雑多様化する大規模災害などに的確に対応し、市民の生命・身体・財産を守り続けられるよう、これまで以上の消防力を確保するため、本部機能の効率化、災害時初動体制の強化、経費節減などの効果的・効率的な体制整備を図る消防広域化の実現に向けた協議・検討を進めます。

南

子ども医療対策事業

2億540万2,000円

子育て支援をより一層推進し、子どもの健全な成長のさらなる促進を図るため、中学校3年生までの医療費の助成を継続します。

南中学校区円卓会議交付金事業

500万円

高齢者の健康増進に対する意識を高めるための元気クラブ体操や、地域コミュニティの交流を図るためのサロンみらい・元気ウォーキングを開催するとともに、地域の安全・安心を維持するための青色防犯パトロール、災害時の避難所開設訓練などを実施するための交付金を支出します。

地域防災推進リーダー育成事業

31万円

自主防災組織のリーダーを育成することにより、さらなる地域防災力の向上を図るため、防災士の資格取得の支援を行います。

第三中学校区円卓会議提案事業

336万1,000円

地域内で活動する様々な団体や個人が気軽に交流できる場を提供するため、ワークショップや交流会、夏まつりを開催するとともに、地域の魅力を再発見するため、三中円卓マップを利用したウォーキングを実施します。また、菜の花いっぱい運動や休耕地を活用したフラワーガーデンの推進など、地域が一体となった取り組みを推進します。

防犯対策事業

70万4,000円

オレオレ詐欺などの特殊詐欺の被害を防止するため、対象となる世帯に自動通話録音装置を無償貸与し、さらなる防犯施策の充実を図ります。

狭山中学校区円卓会議提案事業

492万2,000円

校区内の親睦、交流を図りながら地域住民のコミュニティづくりを進めるため、さやりんピックや地域文化祭を開催するとともに、地域美化運動や学ぶ機会の提供による世代間交流活動を実施するほか、地域情報誌の発行や講演会などを行います。